

つくってみよう!

むかしのおもち^{つく}ゃの^{かた}作り方
を^{しょうかい}紹介します!
ぜひ^{つく}おうちで^{つく}作^{つく}ってみてね!



- いと ^{せんしゃ} 糸まき戦車
- ささぶね 笹舟
- ぎゅうにゅう ^{かみ} 牛乳パックで紙とんぼ
- ぶんぶんゼミ
- わりばし ^{てっぽう} 鉄砲

※これまでの「郷土資料館まつり」^{きょうどしりょうかん}で作成した^{さくせい}
おもち^{つく}ゃの^{かた}作り^{しょうかい}方を紹介します。

く き しりつ きょうど しりょうかん
久喜市立郷土資料館

く き しわしのみや
久喜市鷺宮5-33-1

☎0480-57-1200

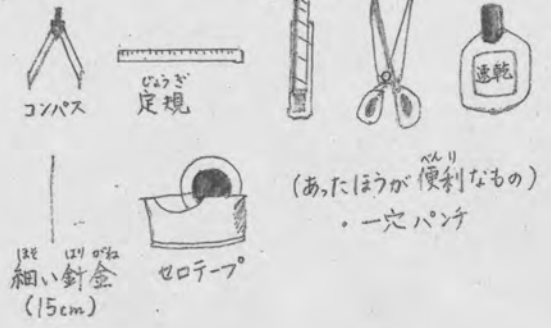
～系まさ戦車(タンク)の作り方～

くまのりょう ちゅうどしりょうかん
久喜市立郷土資料館

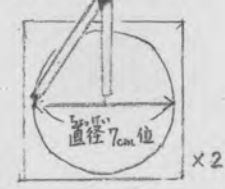
○材料

- ・サラップの芯 (6cm)
- ・輪ゴム 2本
- ・割り箸 15cm > に切ったもの
3cm
- ・厚紙 (厚さ1mm以上)
- ・細いストロー

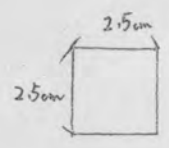
○道具



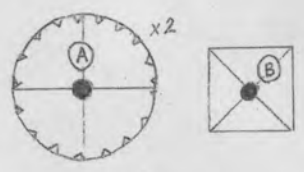
○作り方



1 厚紙にコンパスで円を書き2枚切りとる。
(これが車輪になるよ。)



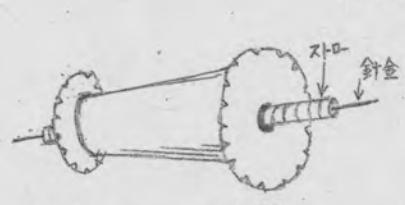
2 次に厚紙で正方形1枚を作る。



3 1の中心と2の中心に穴をあける。
(一穴パンチを使うとよい。)
Aの車輪の周りをはさみでギザギザに切る。



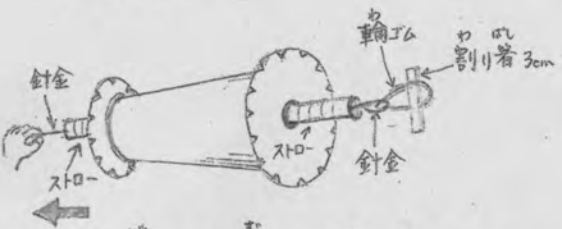
4 ラップの芯を切った紙管にAの車輪を速乾ボンドでしっかり接着させる。



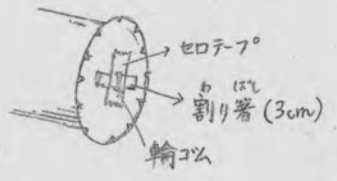
5 細いストローを中央穴に通す。次にストローに針金を入れる。



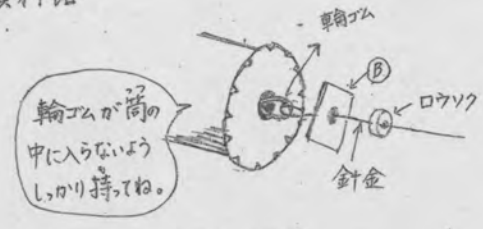
6 針金の先端をUの字にしそこに輪ゴムを2本引かける。



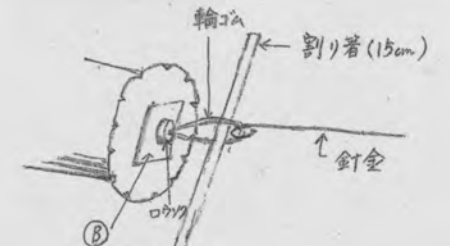
7 割り箸(3cm)を図のように輪ゴムの中に入れて矢印の方向へ押しやる。次にストローを抜く。



8 3cmの割り箸をセロテープで側面に固定する。(これで片方の車輪は完成)



9 もう片方の側面にBと小さく切ったロウソクを通す。



10 15cm位の割り箸を輪ゴムの中に入れて針金をはさす。



11 できあがり!

完成したら色をぬてみよう!

長い割り箸を15回～20回クルクル巻いて転がすと動き始めるよ。

・強く巻くと急な坂でも力強く登るよ。
・巻きすぎるとゴムが切れてしまうから気をつけてね。
・音はいらなくなった糸巻き(ホビオ)と割り箸で作ったんだよ。

・お友達と競争してみよう!

さぶね
～ 笹舟のつくり方～

くさしりつ きょうどしりゆうかん
久喜市立郷土資料館

用意するもの ^は葉 (ササ・オギ・ススキ・ヨシなどの^{なが}長い^は葉)

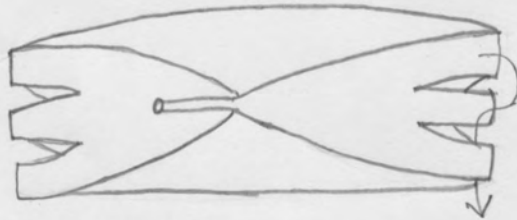
① ササの^さ先を^{うち}内側に^お折る。



★ ^は葉の^{うら}うらが^{すいめん}水面に
接^{せつ}するようにする。
^は葉の色が^{しろ}白、^{ほい}ほう
が^{うら}うらです。



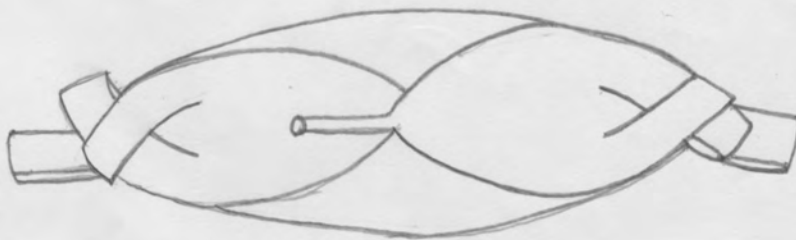
② ^お折ったところに^ささけめを^{ふた}2本^い入れる。



③ ^まさけめの^{なか}真ん中を^{のこ}残して、^さはしを^さ差しこむ。



④ ^さちう ^おおな ^さ左右同じように^さ差しこめば、^{でき}できあがりです。



ぎょうにゅう
 ~牛乳パックで竹とんぼの作り方~

久喜市立郷土資料館

ざいりょう
 ○材料

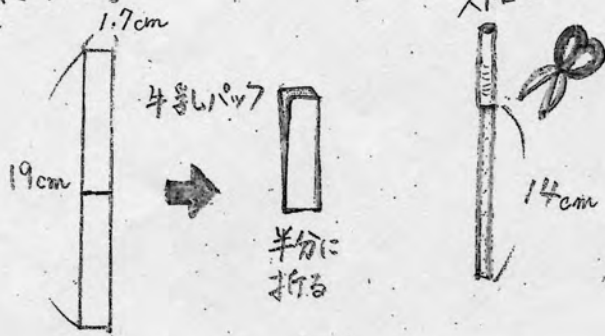
- ・牛乳パック
- ・ストロー1本

ようぐ
 ○用具

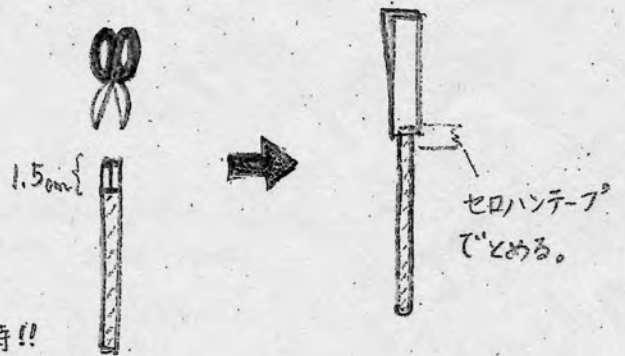
- ・セロハンテープ
- ・カラーペン (油性)
- ・はさみ

★はさみをつかうときは手を切らないよう
 気をつけよう。

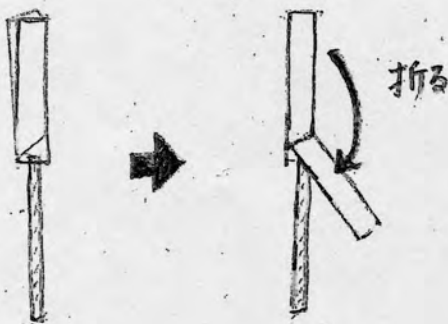
① 牛乳パックをたて19cm×よこ1.7cmに切る。
 切ったら半分に折る。ストローは14cmの長さ
 に切る。



② ストローの先をつぶして、1.5cmの
 切り込みを入れる。①の牛乳パックを
 切り込みに差し込み、セロハンテープを
 巻いてとめる。



③ 時計の短針の5時の位置になるように
 手前の羽根を斜めに折る。次に折った
 羽根を元に戻して裏返し、もう一方の
 羽根も同じように折る。

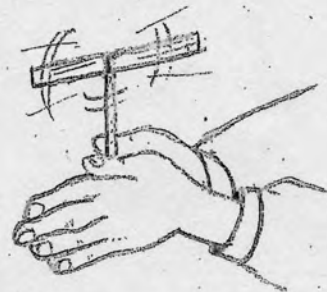


④ 羽根を広げてカラーペンで
 模様を描いたら、できあがり!



<飛ばし方>

右手を一度手前にひいてから、
 向こう側にすばらせるように動かすと飛ぶよ!



※ 小さなお子様は大人の人といっしょに作りましょう。

材料

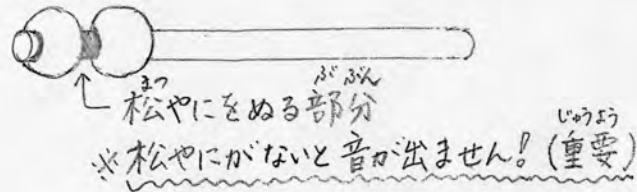
- 筒 (直径3~4cm、長さは自由) (昔は竹で作りました。本日はラップのしんです。)
- 木の棒 (木玉が通る位の太さ) 1本
- 木玉 2こ (100円ショップや手芸屋さんで売っています。穴の開いた玉です。)
- 粘着テープ (紙のガムテープ)
- 補強用の紙 (筒の直径より小さな紙)
- セミかカエルのイラスト (本体にはりつけます)
- リリアン糸 (なければたこ糸でもOK)
- はさみ、千枚通し (針でもOK)
- ビニールテープかセロテープ
- 松やに (熱で溶かす) ※ 松やにを溶かしてぬる作業は時間の都合上、本日は行いません。

用具

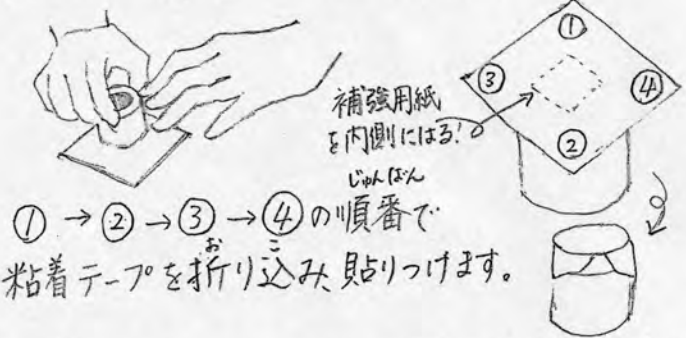
はさみ、千枚通し (針でもOK)

作り方

1 木の棒に木玉を通し、ボンドで固め、松やにをぬります。



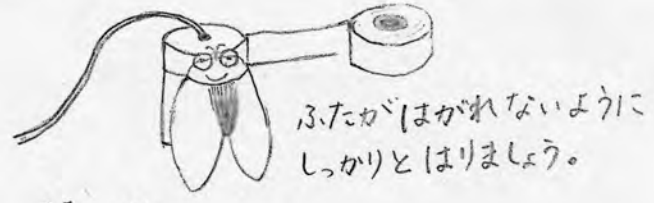
2 補強用の紙を粘着テープにはりつけ、はりつけたものが筒の中心になるように置きます。



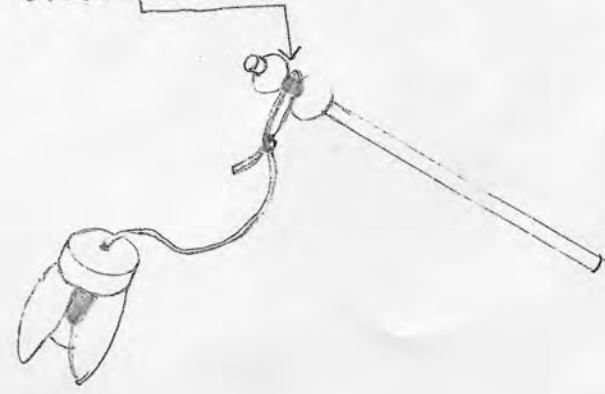
3 ②の粘着テープと補強用の紙の中心に穴を開け、リリアン糸を通します。次に筒の内側のリリアン糸に結び目を作り、矢印の方向へ引きます。



4 筒のまわりにセミのイラストをテープで巻きつけ、はります。



5 リリアン糸を輪にして、①の松やにをぬったところにひっかけます。



完成です!

遊び方

「ブンブン」
 ・ 周りに人がいないか確かめてからまわしましょう。せみの声がか聞こえたらできあがり!!
 ・ 大きさや松やにの量によって、音がちがいます。筒を太くするとカエルの鳴き声になります。

～わりばしでほうの作り方～

材料

- ・わりばし 5本
- ・わゴム
- (1本棒... 3本 1/2サイズ... 3本)
- (1/8サイズ... 1本)

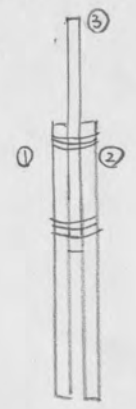
用具

- ・カッター (危ないので大人の人といっしょにやしましょう。)
- ・紙やすり

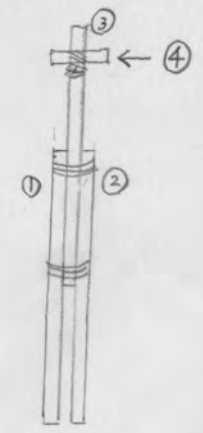
3本のうち1本のほしをななめカット

作り方

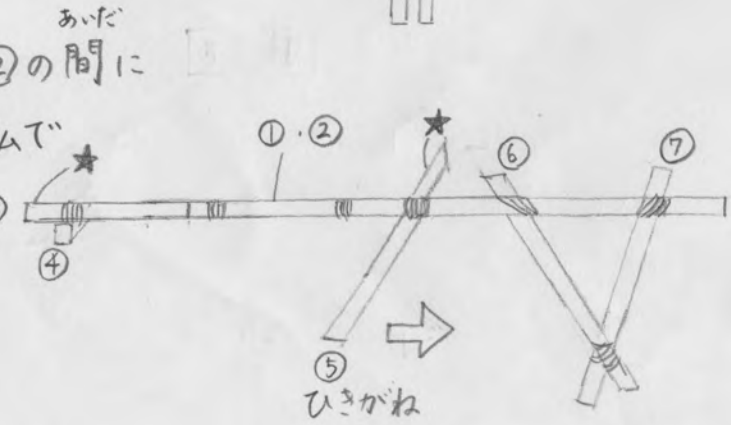
① いちばん長い3本を下のように並べます。1本出ている③が前になります。ならべたら、わゴムで固定します。



② 1本出ている③のわりばしの下にいちばん短いわりばし④をわゴムで固定します。



④ 残りの2本⑥⑦も①と②の間にはさまるようにさしこみ、わゴムで固定してできあがりです。

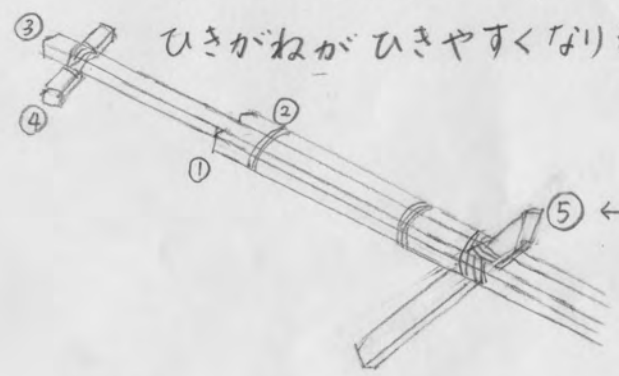


作る前に...

わりばしを切る時は、切りたい場所にカッターで切りこみを入れ、手で折ります。折ったところはギザギザして危ないので、紙やすりだけで折ります。

今日はカッターを使います。

③ わりばし 2本にはさまるようにとがったわりばし⑤を②のようにさしこみ、わゴムで固定します。わゴムはななめにかけるとひしがねがひきやすくなります。



← わりばしの先がななめになっているものを③の根元に入れる。

あそびかた

★と★にわゴムをつけて⑤のひしがねを (矢印) の方向にひいてみよう。人に向けないように注意してね。